

公開シンポジウム

「立地適正化計画」の適正化計画<2> 都市構造とはなにか、それを制御できるのか

日時: 2019年2月18日(月) 17時30分～20時00分

会場: 建築会館会議室

(東京都港区芝5丁目26番20号)

(JR田町駅, 都営地下鉄三田駅(浅草線・三田線) 徒歩3分)

会員 1,500円・会員以外 2,000円・学生 500円(資料代込)

羽田空港

人口・世帯が減少する中、都市空間が縮小していく時代の計画理論として“コンパクト+ネットワーク”が有効であると言われている。また、そのための計画・実現手法として立地適正化計画制度や地域公共交通網形成計画制度も創設された。

しかし、目指すべき都市構造とはそもそも何だろうか。また、それは政策的に制御可能なものなのだろうか。

本シンポジウムでは、都市構造の考え方を多方面から示し、その政策的制御の可能性について議論することを目的とする。

<プログラム>

■話題提供

樋口秀(長岡技術科学大学准教授)

都市再生と拠点形成の観点から

吉田樹(福島大学准教授)

交通計画の観点から

眞島俊光(株式会社日本海コンサルタント)

計画策定の現場での議論から

■話題提供者によるパネルディスカッション

コーディネーター

中西正彦(横浜市立大学准教授)

参加希望者は E-mail で【公開シンポ 立地適正化】と表記の上、
①ご氏名 ②ご所属 ③連絡先(メールアドレス) ④正会員・会員外・学生会員の別を下記担当までお申込み下さい。

申込担当: 長岡技術科学大学 松川寿也 宛

E-mail: mattsu@vos.nagaokaut.ac.jp

<申込み締切: 2月4日(月) 先着順>

緑の10大拠点

主催: 日本建築学会都市計画委員会・都市・地域構造再編小委員会

後援: 都市再生手法小委員会